

歳時 世相篇

②

【メーデー】

中国の五一国際労働節

韓敏(カンビン)

本館民族社会研究部

メーデーは中国では「五一国際労働節」、あるいは「五一」ともよぶ。メーデーが世界労働者の日として確立されてから一二〇年近くになるうとして、一八六六年に第一回インターナショナルがジュネーブで開催されたとき、八時間労働制度の主張が初めてなされた。一八八六年五月一日には合衆国・カナダ職能労働組合連盟がシカゴを中心にデモをおこなった。一八八九年パリで開催された第二回インターナショナルでは五月一日が労働者の日と定められ、以来、メーデーは各国で多様なかたちをとりながら展開されてきた。

中国のメーデーは一九〇七年のハルビン

の記念イベントにさかのぼることができる。その後、北京、上海、広州、漢口、九江、唐山などの都市で労働者のデモがおこなわれ、一九二五年五月には労働組合の全国連合体である中華全国総工会が広州で創立された。

一九四九年に中華人民共和国政府務院はメーデーを祝日に制定し、一日の休暇を設けた。社会主義政権になってからのメーデーは、労働者がその権利を要求するようなデモはなくなり、そのかわり政府主催の祝祭やパレード、中華全国总工会主催の優秀労働者の表彰式がおもな行事となった。メーデーは中国政府

イデオロギーにふさわしい新しい労働観念と労働者の姿を宣伝する場となった。たとえば、一九五〇年に天津でおこなわれたパレードでは、大型トラックを運転する農民女性がいり、新しい時代の農村機械化と労働する女性の姿がアピールされた。

リメーデーのほろがずっと盛大であった。安徽省の郷・鎮レベルでは国慶節に関する行事は何もなかったのに対して、メーデーになると、固鎮では必ず祝典とパレードがおこなわれた。その祝典は朝八時から午後一、二時まで開催され、党、政府、組合、婦人会、商店の従業員、農民、学生などが五〇〇〇人ほど参加していた。各界の代表が次から次へと講壇に上ってスピーチをしていたが、下の人は真剣に聞いていなかった。長時間日に当たり、お腹もすいて、みんなふらふらしていた。祝典が終わると全員またパレードに加わらなければならなかった。こんなイベントに参加したいと思う人はあまりいない

にとって社会主義諸国の連合、社会主義

「当時、わたしは固鎮中学校の生徒だった。一九五〇年代の中国は、国慶節よ



武漢市武漢鋼鐵公司の労働者たちがメーデーイベントの舞台上で「武鋼人」のダンスを披露した(2006年)

つた。学校は出席者を確保するために、メーデー祝典への不参加を、学校の無断欠席としてあつかっていた。

パレードに参加したことのある当時の小学生と中学生は、スローガンのいくつかを覚えている。「全世界の圧迫された民族と人民が団結して、アメリカ帝国主義を打倒せよ!」「われわれは断固としてソ連一辺倒で兄貴に学ぼう!」「アメリカに抵抗し、朝鮮を援助し、国を守ろう。生産を急げ、前線を応援しよう!」「毛沢東万歳! 万歳! 万々歳!」。

政治色がなくなつて

一九六〇年代に入ると、中ソ関係の悪化、人民公社の失敗による飢饉の発生、文化大革命による社会秩序の混乱のため、郷・鎮レベルでのメーデーの祝典とパレードは中止されるようになった。都会ではメーデーの祝典はあったものの、その規模は建国初期とは比べるべくもなかった。パレードも激減した。もっとも「五一遊園会」という公園でおこなわれる交歓会は見られたが。

改革開放以降、労働者の範囲も、肉体労働者に限らず、教師、研究者などの頭脳労働者までも含むようになった。また、一九九一年のソ連の崩壊と冷戦の終焉にともない、政府主催のメーデー行事は、社会主義諸国や世界労働者の連合を表

象する内容がなくなり、各界の優秀労働者を表彰する意味合いが強くなった。中華全国总工会の「五一奖章」(勳章)の授与大会はその一例である。一九八五年から二〇〇六年のあいだに表彰された全国五一奖章獲得者は一万六七四三人にのぼる。また、二〇〇一年からは三〇〇〇元(約四万五〇〇〇円)の賞金をもらうようになった。ローカル版の「五一奖章」授与大会も省・市レベルで開催されている。

一方、グローバルな情勢変化と民衆の生活水準の向上にともない、中国政府は建国以来の祝日と記念日を調整した。一九九九年に国務院が公布した「全国祝日と記念日の休日に関する規定」のなかで、政府は観光市場と消費市場の景気刺激を目的として、五月のメーデーと一〇月の国慶節をそれぞれ一週間の休日とした。それは大きな経済効果をもたらしている。旧正月、メーデーと国慶節の三つのゴールデンウィークに出かける観光客は一億八七〇〇万人にのぼっている。

二〇世紀の初頭からはじまった中国のメーデーは、国際情勢と国内の経済的・政治的变化にともない、その目的、主催者と実施形態が徐々に変化している。二一世紀の中国民衆にとって、メーデーは政治色がなくなり、自由に使えるゆとり